

キャリアデザイン学部：カリキュラム・マップ

学部の理念・目的		学習の成果						
学部の理念・目的		DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6	DP7
<p>キャリアデザイン学部は、「キャリア（生き方）」を個人が主体的に考え、設計する必要性の高まりを背景として、「自由と進歩」という本学の建学の精神を踏まえ、生涯学習社会におけるキャリアデザインの歴史と現状、課題、キャリアデザインの理論と方法、政策等に関する教育・研究を行うことを目的として、日本で最初の学部として2003年4月に設置された。</p> <p>キャリアデザイン学部は、個人の学びや発達に視点を置く「発達・教育キャリア」、産業社会のなかでの職業キャリアの展開に視点を置く「ビジネスキャリア」、家族や地域を含めた人生のあらゆる場における人と社会のあり方に視点を置く「ライフキャリア」の3つの領域を教育・研究の枠組みとして設定している。</p> <p>研究の面では、既存の学問領域における研究成果を基礎に置きつつ、これらとは異なる社会のしくみの中での「キャリア」をめぐる新たな課題に応じていく。</p> <p>教育の面では、「自己のキャリアを自らデザインすることのできる自律的/自立の人材」を養成すると同時に、上記の3つの領域において「他者のキャリアのデザインや再デザインに関与しつつ、その支援を幅広く行うことのできる専門的人材」を養成する。</p>		教とともキャリアデザイン分析の方法を身に付けている	力し、キャリアデザインについて理解している	主体的・量的データを用いて分析している	決・専門知識と学術的素養を備え、社会的な課題を分析し、解決策を提案できる	専・門知識と学術的素養を備え、社会的な課題を分析し、解決策を提案できる	外・キャリアデザインに関する学問的素養を身に付けている	専・門知識と学術的素養を備え、社会的な課題を分析し、解決策を提案できる
学部の教育目標		<p>キャリアデザイン学部は、「自己のキャリアを自らデザインすることのできる自律的/自立の人材」であると同時に「他者のキャリアのデザインや再デザインに関与しつつ、その支援を幅広く行うことのできる専門的人材」を養成する。</p> <p>演習科目、理論系科目群（基礎Ⅰ・基礎Ⅱ・基礎Ⅲ・共通科目・専門Ⅰ・専門Ⅱ）、方法系科目群、実践系科目群、関連科目の学びを通じ、かつ「発達・教育キャリア」「ビジネスキャリア」「ライフキャリア」の3領域を軸とした学びを通じて、上記の人材の育成を体系的に行う。</p>						
学部の学位授与方針		<p>所定の単位の修得により、以下に示す水準に達した学生に対して「学士（キャリアデザイン）」を授与する。</p> <ol style="list-style-type: none"> キャリアデザインが求められる社会的背景に関する理解を深めるとともに、キャリアデザインに関する学際的な知識および幅広い教養と学術的分析の方法を身に付けている。 キャリアデザインの歴史、現状に関する知識および理論的理解し、個人・組織・社会における現状分析および実践に応用する能力を身に付けている。 質的・量的データから情報を抽出・分析してキャリアデザインの主体および関与者を理解し、得られた洞察を明確に表現・伝達する能力を身に付けている。 専門知識と学術的分析の方法によりキャリアデザインに関わる個人・組織または社会的な課題を発見し、論理的思考に基づいて解決方法を導出し、提示することができる。 キャリアデザインに関わる課題を主体的に発見し、学内または学外他者との協働・協働によって解決策を考え、発信することができる。 キャリアデザインに関わるグローバル社会の潮流を認識しつつ、自身が関与している社会的課題を的確にとらえ、課題解決に寄与する分析・提案を行うことができる。 キャリアデザインに関わる学際的な知識や分析手法の習得、および問題解決の学習を通じて、自身の専門領域における社会的な課題を解決するための基礎を備えている。 						

No.	科目名	科目ナンバリング	学習目標	DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6	DP7
1	基礎ゼミ	BSP100MA	大学での学習の基礎として、情報収集・内容理解・情報発信の基本を理解し、それぞれの目的と手順を説明できる。また、議論に参加するための基本的な作法を理解する。				◎			
2	キャリアデザイン学入門	BSP100MA	キャリアデザイン学を構成する学問領域の基本的な概念や考え方、歴史や理論の展開、政策や支援の方法などについて理解する。	◎						◎
3	発達・教育キャリア入門A	EDU100MA	学校・家庭・人間関係といった多様なキャリア形成の場での自己/他者理解の視点を理解する。	◎	◎					
4	発達・教育キャリア入門B	EDU200MA	学校以外の場で様々なキャリア形成の場での自己/他者理解の視点を理解する。	◎	◎					
5	ビジネスキャリア入門A	MAN100MA	経営（特に経営戦略）を理解する上で必要となる基礎的知識を獲得して、実際の企業行動を説明できる。	◎	◎	◎				
6	ビジネスキャリア入門B	MAN200MA	ビジネスが行われる主な場は「株式会社」といわれる組織であるが、人々のキャリアと関連づけながらその意義や課題について理解する。	◎	◎	◎				
7	ライフキャリア入門A	SOC100MA	現代社会における家族のあり方や社会環境に注目しながら、人間関係や社会への理解を実証的に深め、ライフキャリアの基礎的概念を説明できる。	◎	◎	◎				
8	ライフキャリア入門B	SOC200MA	キャリア理論の最新知見の基礎枠組みを理解し、目の前の社会現象を自らの確に分析し、キャリア形成に関わる論点を根拠を示して説明できる。	◎	◎	◎				
9	キャリアと心理学	PSY100MA	知覚、認知、行動などの心理学に関する基本的知識と理論を理解し、キャリア形成に必要な知識を習得する。	◎	◎	◎				
10	キャリアと経済学	ECN100MA	経済学上の思考方法やマクロ経済把握の観点から人々のキャリアデザインの環境と意思決定の相互関係を理解する。	◎	◎	◎				
11	キャリアと社会学	SOC100MA	キャリアをめぐる具体的な事例やテーマを用いながら社会学の基礎概念を学び、キャリアに関わる社会現象を社会的に探究できる力を養う。	◎	◎	◎				
12	キャリア政策基礎	SOS200MA	キャリア形成に関連する政策の背景や考え方についての理解を深め、社会政策について問題意識を持ちそれを分析する能力を養う。	◎	◎	◎				
13	キャリアと労働法	LAW200MA	長時間労働や非正規雇用・非雇用型就労など雇用と就労をめぐる問題を法制度の観点から考察し、社会で働くうえで必要な知識を習得する。	◎	◎	◎				
14	キャリアとコミュニティ論	SOC200MA	生活・文化の観点から「まちづくりとキャリアデザイン」についてその在り方を理解する。	◎	◎	◎				
15	ファシリテーション論	CAR100MA	グループや組織を活性化し、集団による学習や問題解決などを促すためのファシリテーションの手法を、実習を交えながら身につける。	◎	◎	◎				
16	若者自立支援	CAR100MA	若者のキャリア形成の実態と、彼ら彼女らを支援し、自立を促すための社会的なしくみ作りについて分析・検討できる。	◎	◎	◎				
17	労働市場と職業選択	CAR100MA	学校から職業への移行過程を、若者と企業双方の観点から理解し、新規卒労働市場のあり方を踏まえた職業選択に関わる基本的な論点を説明できる。	◎	◎	◎				
18	ジェンダーと労働	CAR100MA	男女の働き方をめぐる法制度の変遷と企業の対応を理解し、キャリア形成とワーク・ライフ・バランスに関わる基本的な論点を説明できる。	◎	◎	◎				
19	ライフコース論	CAR100MA	ライフコースの時代的変遷や国際比較を通じて、多様な個人の生き方に「ライフコース」によりアプローチすることの重要性を理解する。	◎	◎	◎				
20	生活設計論	CAR100MA	社会保障の基本的な考え方と年金、医療、介護等の制度の基礎的知識を習得するとともに、データに基づいて事実を理解する力を身につける。	◎	◎	◎				
21	キャリアモデル・ケーススタディ	CAR100MA	キャリアのモデルとなるような社会人の具体的経験の素材にしながらキャリア理論を学び、キャリアの領域で関心領域を発見できる能力を身につける。	◎	◎	◎				
22	外書講読A	EDU200MA	キャリアデザインの国際的な視点を広げるために、開発教育の観点から英語文献を検読し討論等を行う力を習得する。	◎	◎	◎				
23	キャリアコミュニケーション（英語）	EDU200MA	英文テキストの読解・討論を通じ、教育・学習・人権等の事項を踏まえ、他者との相互理解協力について世界の動向を踏まえて理解する。	◎	◎	◎				
24	生涯発達心理学	PSY200MA	誕生から死までの生涯発達心理学で使われるキーワードとその概念、具体例についての理解する。	◎	◎	◎				
25	キャリアカウンセリングⅠ	PSY200MA	キャリアカウンセリングの理論、実際の展開、活用領域・分野での具体例などを理解する。	◎	◎	◎				
26	教育心理学	PSY200MA	幼児、児童及び生徒の学習に関する基礎的知識を身につけ、発達を踏まえた学習支援について基礎的な考え方を理解する。	◎	◎	◎				
27	臨床教育学	EDU200MA	キャリア形成にかかわる個別的な事例とその背景にある社会課題の関係を理解し分析的な視点を身につける。	◎	◎	◎				
28	キャリア教育	EDU200MA	キャリア教育の概念と意義、政策的な展開と実践的な取り組みについて理解する。	◎	◎	◎				
29	メディアリテラシーA	EDU200MA	メディアリテラシーの基礎理論を理解し、その枠組みに基づいて、市民社会におけるメディアの機能と個人への影響、ならびにメディアリテラシー教育の意義を説明できる。	◎	◎	◎				
30	市民社会における学びと実践	EDU200MA	市民セクターにおける人々の学習と行動が、環境や国際平和や地域社会などにおいて果たしている役割と意義を理解する。	◎	◎	◎				
31	格差社会の家族と教育	EDU200MA	教育や学校と社会構造との関係に着目して社会的な不平等をとらえるための基礎的な知識やデータを読み解く力を身につける。	◎	◎	◎				
32	ダイバーシティと学校	EDU200MA	多様なニーズとそれらに対応した学校の事例を学び、ダイバーシティと学校をめぐる課題について理解する。	◎	◎	◎				
33	ダイバーシティと生涯学習（社会教育特講Ⅰ）	EDU200MA	現代社会におけるマイノリティや差別をめぐる様々な課題と、その克服を目指す社会教育実践のあり方を理解する。	◎	◎	◎				
34	地域づくりと生涯学習（社会教育特講Ⅱ）	EDU200MA	地域の歴史・文化や地域産業に関わる社会教育実践のあり方について、社会教育施設の実践事例を踏まえて理解する。	◎	◎	◎				
35	成人学習のデザイン（生涯学習支援論Ⅱ）	EDU200MA	成人を対象とした社会教育の学習プログラムの企画に必要な知識・考え方を、グループワークを行いながら理解する。	◎	◎	◎				
36	生涯学習のプランニング（社会教育特講Ⅰ）	EDU200MA	社会教育経営という概念、また自治体社会教育計画や社会教育施設の経営の基礎的知識を理解する。	◎	◎	◎				
37	教育社会学	EDU200MA	心理学的思考・経営学的思考との違いを理解しながら、教育を対象に社会学をするという基本動作ができる。	◎	◎	◎				
38	教育経済学	EDU200MA	経済学的観点からの教育の見方を学習し、公正や効率などの概念を用いて学校教育や大学教育を理解する力を習得する。	◎	◎	◎				
39	教育政策	EDU200MA	国や自治体における教育政策の理念や内容、実施方法、課題等について理解する。	◎	◎	◎				
40	市民社会と教育改革	EDU200MA	教育改革の政策形成と実施のダイナミズムについて、地域社会やビジネスを含めた市民セクターとの関わりの中で理解する。	◎	◎	◎				
41	学習の社会史A	EDU200MA	西洋の教育史を軸に、「子ども」や「教育」、様々な「学習活動」のあり方について、歴史的に捉え直し理解する。	◎	◎	◎				
42	学習の社会史B	EDU200MA	日本の教育史に関する基礎的な知識をもとに、個人の学習意欲が社会的な制度・事象と関わって社会的な関心事へと形成されていった経緯を説明できる。	◎	◎	◎				
43	外書講読B	MAN200MA	経営学およびビジネスキャリアに関する学術文献を独力で読み取ることができる能力を養う。	◎	◎	◎				
44	人材育成論Ⅰ	MAN200MA	組織における人材育成の現状と課題について、性、年齢、職種、企業規模、外国と日本の違いを重視する視点から理論的かつ実証的に学ぶ。	◎	◎	◎				
45	人材育成論Ⅱ	MAN200MA	人材育成が求められる経済的社会的背景を深めるとともに、国際比較の視点から日本の企業内人材育成に関する特徴と課題を理解する。	◎	◎	◎				
46	産業・組織心理学Ⅰ	PSY200MA	ビジネス場面で用いられることの多い基本的な心理学概念ならびにモデルを理解し、それらを用いて職場の現状や課題を語る能力を獲得する。	◎	◎	◎				
47	組織行動論Ⅰ	MAN200MA	個人・集団の心理と行動が組織パフォーマンスに与える影響を理解し、集団のマネジメントの実践するための分析力と思考力を身につける。	◎	◎	◎				
48	組織行動論Ⅱ	MAN200MA	組織理論の背景、定義、特徴を理解し、事例への理解を深めようとして、自身の現在、未来における実践を計画できる。	◎	◎	◎				
49	組織行動論Ⅲ	MAN200MA	組織理論の応用および実務的基礎を体系的に理解し、ミクロな視点＝組織の中の個人および小集団の行動を理論枠組みと実践事例に基づいて説明できる。	◎	◎	◎				
50	マーケティング論	MAN200MA	マーケティングに関する基本的な用語を理解し、理論と実践を結びつけながら理解し、マーケティング施策を提案できる。	◎	◎	◎				
51	マーケティング・リサーチ	MAN200MA	マーケティングリサーチの基礎的知識を獲得して、自らリサーチを実践できる。	◎	◎	◎				
52	仕事の経済学	ECN200MA	経済学の理論を学びながら、労働市場・企業組織のメカニズムを理解し、ビジネスキャリアの選択行動や企業側のキャリア開発の実態を説明できる。	◎	◎	◎				
53	ブランド創造論	MAN200MA	ブランド創造のアプローチを理解して、ブランド創造に必要な合意形成ツールが自ら作成できる。	◎	◎	◎				
54	国際経営論	MAN200MA	企業活動のグローバル化の基本的な歴史や現状、捉え方を理解し、国際ビジネスの多様性を踏まえて国際人材として求められる視点を説明できる。	◎	◎	◎				
55	メディアビジネス論	MAN200MA	マーケティングにおけるメディアの役割、戦略・戦術を理解し、実践的なコミュニケーションを設計できる。	◎	◎	◎				
56	サービスビジネス論	MAN200MA	サービスビジネスに関する基礎的知識、基本的用語、仕組みを理解し、課題に対する創造的な解決策を構想・提案できる。	◎	◎	◎				
57	外書講読C	SOC200MA	アイデンティティ、文化、コミュニティなど、ライフキャリア領域に関わるトピックについて、英文を読解したり自己の意見を表現するスキルを身につける。	◎	◎	◎				
58	コミュニティ心理学	PSY200MA	コミュニティ心理学の基礎理論を学び、様々なコミュニティへの応用方法や支援のあり方を理解する。	◎	◎	◎				
59	コミュニティ社会論Ⅰ	SOC200MA	コミュニティにおけるさまざまな人間関係や社会現象の歴史的・地域的展開について、他の時代・他の文化との比較を通して説明できる。	◎	◎	◎				
60	若者文化論	SOC200MA	若者文化に関する哲学・心理学・社会学の枠組や分析方法を横断的に理解し、事例の歴史的経緯と検討を通じて若者文化の特徴を説明できる。	◎	◎	◎				
61	身体表現論	SOC200MA	非言語コミュニケーションの実践を通して、自己発見、自己表現、他者理解、創造力等に関する学びを整理し、その成果を言語化して説明できる。	◎	◎	◎				
62	地域文化論	SOC200MA	地域社会がこれらから課題となってくることは何かについて、様々なデータや研究をもとに分析し、根拠に基づいて説明できる。	◎	◎	◎				
63	アート・マネジメント論	SOC200MA	アートの持つ美的価値に加え、その社会的・経済的価値についても多角的に分析し、現代社会におけるアートの位置づけや意義を根拠に基づいて説明できる。	◎	◎	◎				
64	メディア文化論	SOC200MA	メディア文化の歴史と現状について具体的な事例を検討し、作り手と受け手の相互コミュニケーションを総合的に理解する力を身につける。	◎	◎	◎				
65	文化マーケティング論	SOC200MA	現代社会における文化と産業との重なりに着目し、複雑化するマーケティング領域での事業性検討や戦略策定などの具体的なアプローチを理解する。	◎	◎	◎				
66	ミュージアム概論	CUM200MA	博物館とは何か、その社会的役割、制度、歴史、社会において果たす役割などを理解する。	◎	◎	◎				
67	ミュージアム経営論	CUM200MA	博物館の経営についての基礎的な知識とセンスを身につける。	◎	◎	◎				
68	進歩と平和	HUG200MA	人類社会や文明の発展が地域によってどのように異なるかを理解し、平和実現の取り組みに必要な知識を習得する。	◎	◎	◎				
69	多文化社会論A	SOC200MA	多文化社会で生きていくための「多文化理解」について理解し、多文化コミュニケーション能力を習得する。	◎	◎	◎				
70	多文化社会論B	SOC200MA	日本の多文化状況とマイノリティの抱える問題について理解し、その解決方法を提案する能力を習得する。	◎	◎	◎				
71	多文化社会論C	SOC200MA	多文化主義の歴史的・社会的背景と諸問題を理解し、ポスト多文化主義の潮流についての知見を習得する。	◎	◎	◎				
72	アジア社会論Ⅰ	ARS200MA	南アジア地域の社会構造と経済動向を理解し、紛争や貧困などの社会的課題について理解する。	◎	◎	◎				
73	アジア社会論Ⅱ	ARS200MA	南アジア地域の社会構造と経済動向を理解し、紛争や貧困などの社会的課題について論じる能力を習得する。	◎	◎	◎				
74	国際関係論Ⅰ	ARS200MA	現在の国際情勢を学術的に理解し、その問題解決について議論できる能力を習得する。	◎	◎	◎				
75	国際関係論Ⅱ	ARS200MA	国際政治および国際社会の動向について理解し、より公正なグローバル社会について考える能力を習得する。	◎	◎	◎				
76	国際地域研究Ⅰ	ARS200MA	グレートブリテン島とアイルランド島に固有の文化や社会、政治・経済の仕組み、人びとの生き方・考え方を理解し、それらを自文化と比較することで自文化を相対的に説明できる。	◎	◎	◎				
77	国際地域研究Ⅱ	ARS200MA	異なる文化、ファッション、アイデンティティ、歴史観を持つ住民集団の歴史・社会的背景や考え方について理解し、それらを比較検討することで「共生」のあり方を自分の言葉で説明できる。	◎	◎	◎				
78	キャリアカウンセリングⅡ（ケーススタディ）	PSY300MA	キャリアモデルとなる社会人の具体的経験をキャリア理論を用いて分析・解釈し、そこから導かれるテーマや課題を基に、自らの関心領域を根拠を示して特定・説明できる。	◎	◎	◎				
79	メディアリテラシーB	EDU300MA	メディアリテラシーの基礎理論をもとに、ジャーナリズムやユネスコなどの国際機関の議論を参照しながら、情報の信頼性を評価する観点と方法を用いて具体的な事例を分析できる。	◎	◎	◎				
80	リクス社会における包括支援と教育	EDU300MA	社会的な課題を駆使して、対人・コミュニティ援助プログラムの開発および評価の方法を参照して評価設計を行い、評価結果を根拠を示して報告できる。	◎	◎	◎				
81	グローバル時代の生涯学習	EDU300MA	世界各国で、また国境をまたいで展開されている生涯学習関連政策・事業・実践の動向を把握し、日本の動向と比較しながら特徴と課題を分析し、根拠を示して説明できる。	◎	◎	◎				
82	現代の教育思想	EDU300MA	教育や学校、発達や学習に関する基本的な理念や思想を理解し、それらを比較検討したうえで、自分の立場を根拠とともに説明できる。	◎	◎	◎				
83	産業・組織心理学Ⅱ	PSY300MA	キャリア形成に関わる心身概念ならびにモデルを踏まえ、職場の事例に適用して現状や課題を分析し、支援・改善の方向性を根拠を示して説明できる。	◎	◎	◎				
84	キャリア開発論	MAN300MA	キャリア開発を取り巻く状況や課題を分析し、キャリア開発の課題や今後の在り方を多面的に分析し、論点を掘り下げて自らの見解を根拠とともに説明できる。	◎	◎	◎				
85	組織行動論Ⅳ	MAN300MA	組織文化や、組織を要する組織的枠組みを学び、組織のマネジメントにおける複雑な課題を理論に基づいて分析し、解決策を根拠を示して提案できる。	◎	◎	◎				
86	アントレプレナーシップ論	MAN300MA	起業に関する知識を獲得し、知識を組み合わせながら、自分の力で経営に関する計画を作成し説明できる。	◎	◎	◎				
87	職業キャリア政策論	SOS300MA	社会・企業・個人の観点から職業キャリアの現状や課題を分析し、職業キャリア政策の意図およびその影響を多面的に分析したうえで、自分の見解を根拠とともに説明できる。	◎	◎	◎				
88	コミュニティ社会論Ⅱ	SOC300MA	コミュニティと個人の日常生活について歴史比較や地域比較を通して理解し、人間の内面・行動と社会の存続・歴史の相互影響関係を具体的な事例を用いて説明できる。	◎	◎	◎				
89	家族論	SOC300MA	現代社会における家族のあり方や社会環境に注目し、現代家族が抱える諸問題について、統計・調査・研究事例などの実証的データを用いて分析し、ライフキャリアとの関連を説明できる。	◎	◎	◎				
90	プログラム評価論	SOC300MA	プログラム評価の基礎を駆使して、対人・コミュニティ援助プログラムの開発および評価の方法を参照して評価設計を行い、評価結果を根拠を示して報告できる。	◎	◎	◎				
91	社会心理学	PSY300MA	社会心理学における重要研究及び理論を理解し、社会学貢献に関わる課題について根拠を示して論じることができる。	◎	◎	◎				
92	文化経営論	SOC300MA	行政や企業による文化支援や、文化芸術を活用した地域振興など、現代社会と文化の関わりを実証的に分析し、課題と方策を根拠を示して考察できる。	◎	◎	◎				
93	キャリア研究調査法入門	BSP100MA	高校までに学習した基礎的数学や国語や社会の知識、技能を発展させて、質的調査の基本的な考え方と技能を習得する。	◎	◎	◎				
94	キャリア研究調査法（質的調査）	SOC200MA	人のキャリアに関わるさまざまな課題について研究するための基礎的技法として、質的調査（観察やインタビュー）の実践的スキルを身につける。	◎	◎	◎				
95	キャリア研究調査法（量的調査）	SOC200MA	キャリアデザインの量的調査に必要な統計手法の基礎について学び、データ分析のスキルを習得する。	◎	◎	◎				
96	キャリア研究調査実習A	EDU200MA	子供や家族、家庭生活を対象にした場合の質問紙調査の特徴や限界について理解し、実際の調査を設計する力を身につけることができる。	◎	◎	◎				
97	キャリア研究調査実習B	EDU200MA	青少年期の意識や態度、それらに関する言説などを対象にした場合の質的調査の特徴や限界について理解し、実際の調査を設計する力を身につける。	◎	◎	◎				
98	キャリア研究調査実習C	MAN200MA	ビジネス領域に関連する仮説の設定からデータ分析・結果							

